

# 104-158

## 問題文

抗C型肝炎ウイルス薬に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. オムビタスビルは、非構造タンパク質(NS)5Aを阻害する。
2. パリタプレビルは、NS3/4Aプロテアーゼを阻害する。
3. アスナプレビルは、NS5Bポリメラーゼを阻害する。
4. テラプレビルは、逆転写酵素を阻害する。
5. レジパスビルは、キャップ依存性エンドヌクレアーゼを阻害する。

---

## 解答

1, 2

## 解説

選択肢 1,2 は妥当な記述です。

オムビタスビルは、非構造タンパク質（NS）5A 阻害薬です。パリタプレビルは、NS3/4A プロテアーゼ阻害薬です。この2剤にリトナビルを加えた3剤の配合剤が「ヴィキラックス」です。

選択肢 3,4 ですが

〜プレビルは、セリンプロテアーゼ NS3/4A 阻害薬です。よって、選択肢 3,4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

レジパスビルは NS5A 阻害薬です。NS5B 阻害薬であるソホスブビルとの配合剤が「ハーボニー」です。ちなみに「キャップ依存性エンドヌクレアーゼ阻害」は、ゾフルーザの作用機序です。ゾフルーザは抗インフルエンザ薬です。

以上より、正解は 1,2 です。

類題